

【お薬の説明書】

2019年 2月11日 作成

1 / 1

引換券：

診療科：

医師名：

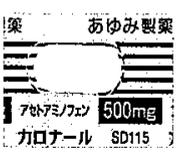
	お薬の名前	イナビル吸入粉末剤 20mg	()
	飲み方/使い方	1日1回全量吸入	

抗インフルエンザ薬（イナビル、タミフル、リレンザなど）を処方されますと診断書の代わりにとなります。

【効能効果】 A型またはB型インフルエンザウイルスの増殖を抑え、感染症を治療するお薬です。

【注意事項】 小児、未成年者では、異常行動のあらわれるおそれがありますので、少なくとも2日間、保護者の方などは小児・未成年者が一人にならないように気をつけてください。また、インフルエンザ脳症などによっても同様の症状があらわれるとの報告がありますので注意してください。熱が下がっても、しばらくはウイルスの感染力が残っているため、他の人に感染させる可能性があります。そのため、熱が下がったあとも、最低2日間は自宅で療養することをお勧めします。なお、登校の是非については学校にご確認ください。乳製品にアレルギーのある方は、医師にお知らせください。

【副作用】 主な副作用として、下痢、吐き気、胃腸炎、蕁麻疹、めまい、発熱などが報告されています。まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、担当の医師または薬剤師に相談してください。発作的な息切れ、喘鳴(ヒューヒュー音)、呼吸しにくい、動悸(動脈)と呼吸しにくい[気管支攣縮、呼吸困難]、急に走り出す、徘徊する[異常行動]

	お薬の名前	カロナール錠 500	(SD115:)
	飲み方/使い方	37.5℃以上の発熱時に	
	回数/回数	5回分	1回に 1錠

【効能効果】 熱を下げたり痛みをやわらげる作用があります。

【注意事項】 アスピリンやその他の解熱剤、鎮痛剤などを服用して、喘息の症状があらわれたことのある方、胃や十二指腸に潰瘍のある方、肝臓、腎臓、心臓に疾患がある方は、必ず医師にお知らせください。飲酒の習慣のある方は、肝臓の病気を起こすことがありますので、この薬を飲んでいる間はお酒を飲まないでください。胃腸障害の発生を少なくするために、空腹時の服用を避け食後に服用してください。この薬を服用中に、市販のかぜ薬や解熱剤(坐薬も含む)などを使用するときは、アセトアミノフェンが含まれていないか確認し、含まれているときは使用しないでください。

【副作用】 主な副作用として、過敏症(発疹)、嘔吐、食欲不振、血小板機能低下(出血時間の延長)などが報告されています。まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、担当の医師または薬剤師に相談してください。高熱が出る、皮膚や粘膜に発疹・水疱ができる、眼が充血する[中毒性表皮壊死融解症・皮膚粘膜眼症候群・急性汎発性発疹性膿疱症]、苦しさ、喘鳴(ヒューヒュー音)[喘息発作の誘発]、けん怠感、食欲がない、皮膚や白目が黄色くなる[劇症肝炎・肝機能障害・黄疸]、のどの痛み、発

「お薬の説明書」は「感染症罹患届」の裏面に貼ってご提出ください。